



建築ふくい

家づくり 街づくり 人づくり 一般社団法人 福井県建築組合連合会

発行/(一社)福井県建築組合連合会 〒910-0859 福井市日之出5丁目4番7号 電話 0776-54-2615 FAX 0776-54-8878 発行人/角田義幸 編集/教宣委員会

事業局長交代 **3**面
 集団健康診断開催! **3**面
 西山公園を散策して **4**面
 そば打ち体験 **5**面

http://www.kenchiku-fukui.com
 e-mail:info@kenchiku-fukui.com




盛大に開催された通常総会

令和5年度 福井県建築組合連合会 通常総会開催

福井県建築組合連合会は、3年間続いたコロナ禍も過ぎ去り、気持ちも新たに県内各地の組合員のために事業をしっかりと展開していかねばならないと意気込み、令和5年度の通常総会を6月2日に福井商工会議所のコンベンションホールで77名が出席して開催された。

まず物故者への黙とうの後、主催者を代表して角田会長はあいさつで「建築業界では世界情勢により様々な影響を受けて、私達の仕事においても厳しい状況が続いている。その中で会員の方々に少しでも多くのメリットがある県連合会を目指して開かれた。

組合員にメリットのある 県連を目指して!

す。特に会員の拡大と、若手育成に注力する。また、応急木造仮設住宅への対応も関係各所と連携を強化していく。」と述べた。

次に表彰式も行われ、功労表彰1名、県連技能競技大会優秀者表彰2名、技能関係奨励表彰1名、職員功労表彰1名が受賞した。(表彰者別記)

議事に入り議長を橋本忠晃氏(武生組合)と、北村桂一氏(敦賀組合)の2名を選出。執行部より4年度の事業報告及び決算報告があり、監事より監査報告の承認された。続いて5年度の事業計画(案)及び予算(案)の説明があり、これも質疑応答ののち承認された。最後に第5号議案の厚生事業運営規則の変更が説明され、全会一致の承認をもって全ての議事が終了し、総会は滞りなく閉じられた。

総会終了後は4年ぶりに懇親会が開催され、来賓及び役員、代議員も多数出席し、活発な意見交換や懇親を深め解散となった。

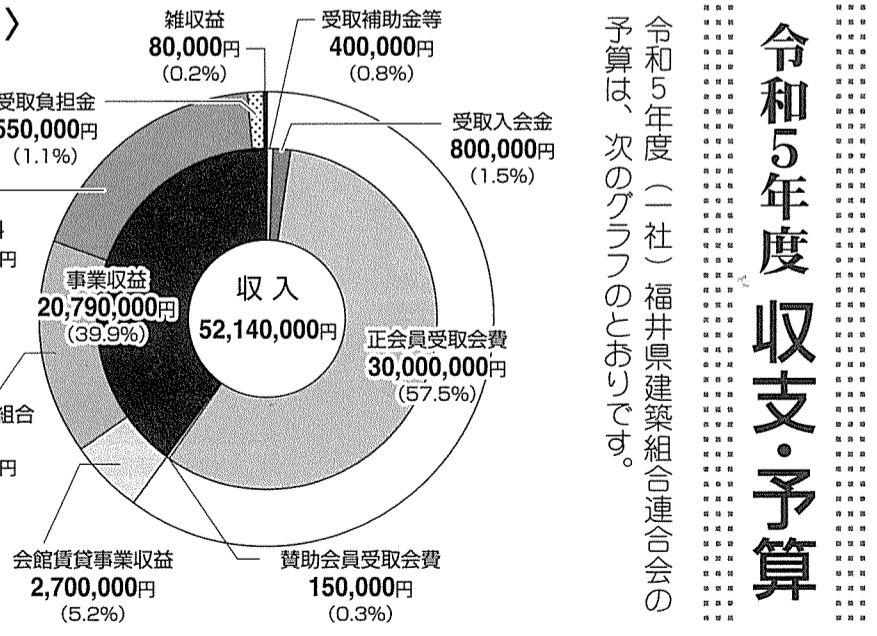
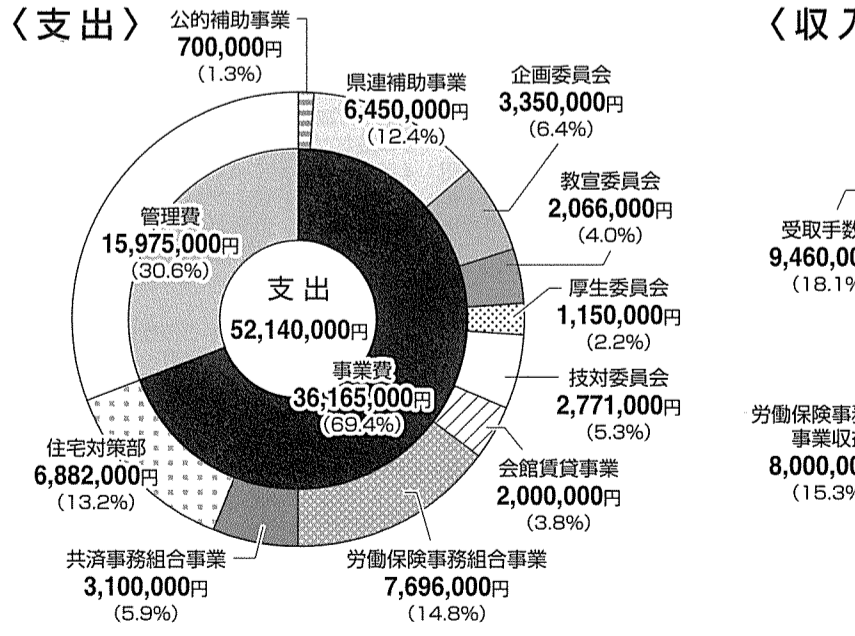
副会長
南 信博

令和5年度総会 表彰者

- 功労表彰
 組合長 前田 芳則氏(福井第一組合)
 組合長 新谷 欣也氏(大飯組合) (2名)
- 技能競技大会優秀者表彰
 福井県知事賞
 今年度は該当者なし
 建専連会長賞
 今年度は該当者なし
 県連会長賞
 1級 高田 大平氏
 2級 清水 亮輔氏(福井組合) (2名)
- 技能関係奨励表彰
 奨励賞 増田 敬太氏(武生商工高校) (1名)
- 職員功労表彰
 事務局長 山口 真広氏 (1名)

令和5年度 役員名簿

役職	組合名	氏名
会長	池田	角田 義幸
副会長	川西	上木 善左衛門
副会長	勝山	竹島 正和
副会長	三国	南 信博
副会長	小浜	杉谷 光由
副会長	武生	中屋 幸夫
副会長	福井	近藤 秋仁
副会長	殿下	佐々木 剛
副会長	丸岡	田口 幸生
副会長	松岡	竹嶋 輝男
理事	神賀	三上 清春
理事	敦賀	清水 正三
理事	福井第一	蓮浦 栄助
理事	大野	村中 甚孝
理事	上野	石尾 宏至
理事	青年部長	清水 裕介
理事	伊藤	伊藤 捨録
理事	福井	太田 正信
理事	福井	北川 純二
理事	鯖江	齋藤 修
外部監事		
監事		



令和5年度 収支・予算

令和5年度(一社)福井県建築組合連合会の予算は、次のグラフのとおりです。

気持ちも新たに活気あふれる組合を目指して!

令和5年度 事業計画

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

企画委員会

1. 組織関連事業

- (1) 組織拡大運動を実施
組合員・組合・ブロックが一丸となって未加入者への声かけ等の加入促進運動を実施し、組合員数増加を目指す
- (2) 青年部との連携、支援強化
青年部が計画する組織拡大PR運動、活動に連携と支援を行う
- (3) 各種メディア・SNSを活用した組合PR活動の実施
組合員数増加を目指し、各種メディア・SNSを活用した組合PR活動を行う
- (4) 組合の統合と再編

2. 建築関連支援・普及事業

- (1) 応急仮設木造住宅建設に伴う労働者登録の推進
- (2) 仕事確保にむけた議員・自治体への要請
- (3) 無料相談窓口の設置
一般消費者からの住宅や建築に関する様々な相談や問い合わせに対応するため、無料相談窓口を設置(常時受付)
- 3. 国・県・市町と関連諸団体(全建総連・全木協他)との連携事業
 - (1) 応急仮設木造住宅建設に関連して、全木協福井県協会との連携を図る
 - (2) 全建総連が取り組む賃金引上運動、賃金実態調査に協力
 - (3) 県産材住宅コーディネーター養成に協力
 - (4) 木造住宅耐震診断及び耐震改修事業の協力
 - (5) 福井県伝統的民家認定制度への協力
 - (6) 建設キャリアアップシステムの加入促進
 - (7) 関連諸団体との協賛と情報交換

教宣委員会

1. 機関紙「建築ふくい」の発行(年6回)

- (1) 情報の収集と発信(組合員・各委員会・事務局・関連諸団体)
- (2) 機関紙発行に向けて編集会議を開催
- (3) 日本機関紙協会主催の機関紙コンクールに応募
- (4) 賛助会員の広告募集

<編集会議:年間予定表>

編集月	5月	6月	8月	10月	11月	令和6年2月
編集日	11日(木)	20日(火)	22日(火)	18日(水)	28日(火)	2月中旬の委員会の日
発行日	6月10日	7月20日	9月20日	11月20日	令和6年1月1日	3月20日

2. 委員・通信員・役員を対象とした勉強会を開催

教宣委員の編集技術向上を目指した勉強会を開催(随時)委員・通信員・役員を対象とした、原稿・文書の書き方勉強会を全建総連より講師を招き実施(時期は未定)

3. 全建総連が開催する教宣会議に参加する

全国教宣活動者及び機関紙編集担当者会議
4月17日(月)～18日(火) 東京都 教宣大学
7月3日(月)～4日(火) 東京都

4. 県連ホームページの運用

組合員への情報提供の充実及び非組合員への県連PRをより強化するため、ホームページ拡充を行う(各委員会と連携)

厚生委員会

1. 集団健康診断と健康・体力づくり教室の実施

組合員の健康を目的とし、中建国保加入者の20歳以上の被保険者の6割以上の集団健康診断と健康・体力づくり教室の受診を目指す。

福井ブロック	4	(1)	会場
坂井ブロック	3	(1)	会場
奥越ブロック	3	(1)	会場
丹南ブロック	4	(1)	会場
嶺南ブロック	4	(1)	会場(注)会場未定
計	18	(5)	会場

- (1) 実施時期は8月～11月の原則土、日。但し()内の数は冬期(1月～2月)の平日実施予定
- (2) 集団健診の中で、一部負担のうえ「がん検診」の受診も可能
- (3) 中建国保組合員と家族の受診率向上のために粗品を進呈
- (4) 健診受診者の中から抽選で100名に健康グッズを進呈

2. 国保補助金ハガキ要請行動への協力

全建総連が行う国保補助金確保のための全国統一ハガキ要請行動への積極的な協力を行う全国平均を目標とし、各ブロック厚生委員が各組合長に協力を依頼

3. 医療費の軽減を図る為、ジェネリック医薬品を推進

4. ブロックスポーツ大会の推進

- 5. 共済制度の普及推進
全組合員を対象にした共済制度の周知・利用促進を図る
保障内容: 50才以上…傷病見舞金(本人) 死亡弔慰金(本人・家族)
50才未満…上記他、結婚祝金・出生祝金・就学祝金・銀婚祝金

技対委員会

1. 技能者育成補助事業

- (1) 技能者育成事業
 - ① 建築大工部門の技能士(1級・2級・3級)の資格取得を支援するため、県連主催の講習会を8月より開催
 - ② 建築大工技能士同等レベルの競技大会を開催
 - ③ 各ブロックに技能士指導者を2名以上配置するための指導者を育成
 - ④ 全建総連全国青年技能競技大会に出場選手を2名派遣(9月に埼玉県で開催)
 - ⑤ 技能士会連合会が主催する技能五輪に出場できる選手の技術指導
 - ⑥ 文化財等修復技術者の養成
- (2) 学生への技術指導の実施
 - ① 武生商工高校・敦賀工業高校の建築大工を希望する生徒に対し、県職業能力開発協会の支援を受け、技術指導を実施
 - ② 県職業能力開発協会、福井職業訓練協会が実施するマイスターによる、ものづくり体験教室開催に協力
 - ③ 県が実施する「木づかい塾」事業に協力(企画委員会より移行)
 - ④ 県・職業能力開発協会主催の「技の祭典」建築大工部門への参加
- (3) 全技連マイスター事業への協力
全技連のマイスターとして優れた技能者1名を申請し、マイスター事業に協力

2. 防災防主催の講習会などの幹渉

- 3. アピリンピック事業に協力
- 4. 建築大工の登録基幹技能者講習会の案内(他県開催)
- 5. 関係諸団体との協賛と情報交換

住宅対策部

1. ふくいの家サポートセンター業務の充実

- (1) 組合員を対象とした新築・増改築・リフォームの設計及び相談業務
- (2) 住まいの支援事業の推進
介護福祉業者との間で介護保険を利用した業務委託契約を締結し、組合員の仕事確保につなげる
※簡易な仕事(60歳以上の組合員)及び大がかりな改修工事(但し嶺北地域を対象)
- (3) 仕事サポート事業の推進
LINEを活用して、組合員の現場での人手不足や仕事確保を支援
- (4) 国・県の補助事業をサポート
 - ① 県産材を活用したふくいの住まい支援事業(リフォーム)、県産材のあふれる街づくり事業(民間施設)の申請受付業務(県事業)
 - ② 地域型住宅グリーン化事業への対応と支援(国事業)
 - ③ 国が推進する省エネ住宅に対しての設計、外皮計算などに対応
 - ④ 国が推進する省エネリフォームに対し、できる範囲内において対応
- (5) 全建総連・新築瑕疵担保責任保険団体制度(ゆうゆう住宅仕様)、団体検査員業務の拡充
- (6) (一社)全建総連リフォーム協会への団体登録制度加入推進

公的補助事業

1. 棟梁講座と墨付け教室の推進と支援

福井組合が行っている、伝統工法の技能継承を目的に後継者育成ができて若い人材を育てる棟梁講座と墨付け教室を支援

県連補助事業

1. ブロック事業補助

内容: ブロック活性化のために行う事業(ブロック役員会で認められた支部事業も含む)・ブロックスポーツ大会・女性活動に対して補助を行う
実施時期: 4月～翌年2月までの活動

補助金額: 1ブロック限度額600,000円

申請方法: 「事業計画書」を6月末までに県連に提出。その後、実施する一事業ごとに「事業報告書」を県連に提出(確認後、補助対象経費をブロックに振込)

2. 組織拡大運動補助

内容: ブロックで行われる組織拡大運動に補助を行う
実施期間: 4月～翌年2月までの活動
補助金額: 1ブロック100,000円を年間活動費として振込む

3. 一日奉仕活動補助

内容: 社会公共施設や独居老人宅などの修繕または福祉活動に対して補助を行う
実施時期: 4月～翌年2月までの活動
補助金額: 参加者1人当たり1,500円
申請方法: 「活動報告書」を翌年2月末までに県連に提出(実施組合が県連に提出。確認後、組合に振込)

4. 資格取得祝金支給

内容: 以下の資格を取得した組合員に祝金を支給する
祝金15,000円
(県連より5,000円+全建総連より10,000円)
一級建築士、設備設計一級建築士、構造設計一級建築士、単一等級技能士、一級技能士、一級施工管理技士(技術検定試験)、第一種電気工事士、電気主任技術者(第一種、第二種)、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者(全職種)
祝金7,500円
(県連より2,500円+全建総連より5,000円)
二級建築士、木造建築士、二級技能士、二級施工管理技士(技術検定試験)、第二種電気工事士、電気主任技術者(第三種)、電気通信工事担任者、職業訓練指導員免許、測量士、建築設備士、消防設備士、建築仕上改修施工管理技術者、道路標識点検診断士、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、海上起重作業管理技士、基礎施工士、1級エクステリアプランナー、ジェットグラウト技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、配水管工技能者、金属屋根工事技士、認定ロクビルター、プレハブ建築マイスター、日本ウレタン断熱協会品質管理責任者
祝金3,000円
(県連より1,000円+全建総連より2,000円)
作業主任者(ガス溶接、コンクリート破砕器、ずい道等の覆工、ずい道等の掘削等、採石のための掘削、鋼橋架設等、コンクリート橋架設等、特定化学物質及び四アルキル鉛等、鉛、木材加工用機械、地山の掘削及び土止め支保工、型枠支保工の組立て等、足場の組立て等、建築物の鉄骨の組立て等、木造建築物の組立て等、コンクリート造の工作物の解体等、酸素欠乏・硫化水素危険、有機溶剤、石綿)
実施時期: 4月～翌年3月末までの資格取得
申請方法: 資格取得組合員が「資格取得祝金申請書」と資格証明書の写しを県連に提出(提出確認後、申請者に振込)
申請期限: 資格取得日から起算して3年間(ただし受検(験)及び受講時、支給時に組合員であること)

5. 新加入還元・紹介者奨励品進呈

内容: 新加入者へクオカード5,000円を進呈、紹介者へクオカード5,000円を1名紹介毎に進呈(ただし再加入者は対象外)
実施期間: 4月～翌年の3月末までの件数
進呈方法: 加入月の翌月にクオカードを郵送

6. 組合PR活性化事業補助

内容: 組合PR事業(パンフ、チラシ、ホームページ作成など)に対して補助
実施時期: 4月～翌年2月までの事業
補助金額: 1組合あたり経費の20%(限度額20,000円)
申請方法: 「事業報告書」を翌年2月末までに県連に提出(実施組合が県連に提出。確認後、組合に振込)

7. 技能検定講習会補助

内容: ブロック主催で開催する技能検定受検準備講習会に対して補助を行う
実施時期: 4月～技能検定までの講習会
補助金額: 1講習会10,000円とし、1ブロックあたり70,000円を限度とする
申請方法: 「結果報告書」を翌年2月末までに県連に提出(提出確認後、ブロックに振込)

8. 技能検定合格者奨励表彰

内容: 技能が優秀と認められた組合員を県連総会にて表彰する。優秀な高校生に対しても奨励賞と副賞を贈呈

事務局長交代



退任にあたり

前事務局長
山口 真広

昭和60年12月より県連職員として採用されてから30数年、多くの組合員ならびに役員の方にご指導・ご鞭撻をいただき誠にありがとうございました。長い間、お世話になりました。この度、退職することとなりましたが、色々と皆様と楽しく仕事ができましたことは、なによりも財産と思っております。

新しく事務局長として鈴木氏が着任されましたが、これからも変わらず支えていっていただき、更なる県連の発展を願うばかりです。



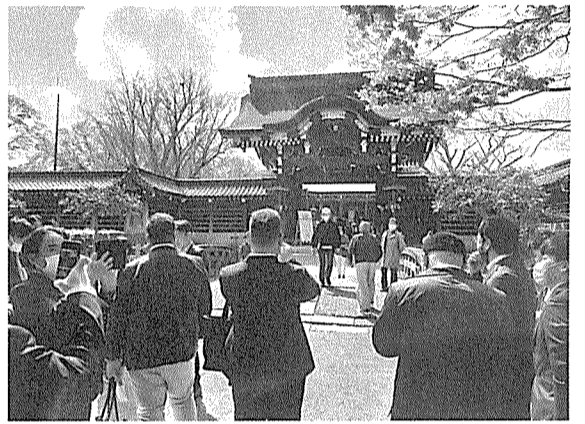
就任にあたり

事務局長
鈴木 芳暢

6月より山口事務局長の後任として配属されました鈴木芳暢(すずき よしのぶ)と申します。皆様よりしくお願ひ申し上げます。

昭和38年5月生まれの60才、住まいは永平寺町(旧上志比村)です。立命館大学産業社会学部を卒業し、卒業後は経済団体に22年間在籍し、小規模な事業所の経営のお手伝いと地域振興・まちづくりの仕事をいたしました。その後会計事務所に14年間在籍し、顧問先

北信越青年協議会 第23回通常総会の開催



国宝の雲龍山勝興寺

令和5年4月8日・9日に富山県のウイング・ウイング高岡にて開催された北信越総会に初めて参加させていただきました。

最初に国宝の雲龍山勝興寺を見学させていただきました。寺の造りや寺にまつわる話などを聞き、大変勉強になりました。

その後の総会では、他県の青年部の皆様の活動など報告し合い、色々と知ることができ、とても良い刺激を受けました。

今後、福井県の青年部でも他県の青年部に参考にされるような活動をしていきたいと思います。

今後は、県連事業の理解をいち早く深め、まちづくりの土台である建築の価値と建築のプロフェッショナル集団である県連の社会的価値を高めることに微力ながら一杯努力する所存です。皆様、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

池端 亮太
青年部副部長

ていきたいと強く思いました。

そのためには、各支部の青年部の拡大が必要だと思ひ、まずは青年部対象の組合員たちが参加しやすいような企画や活動を考え、地元福井から盛り上げていかなければいけないと考えました。

盛り上がりつつあることにより、青年部の組合員たちと協力し合える状況になれば、組合が抱えている問題の一つでもある組合員不足の解消に向けての企画や活動などができるとともに、青年部の団結強化や組合員拡大につながり、他県の青年部に参考にしたいだけのように思っています。

今回の北信越総会を皮切りに今後も色々開催される集会などに参加して、たくさんの方と交流できればと感じました。

福井県建築組合連合会が年6回発行している「建築ふくい」は、日本機関紙協会が主催する2023年全国新年号機関紙誌コンクールに応募し、2月4日に行われた審査委員会の結果、輝かしい各賞を受賞した。

一つは、全国厚生連労働組合連合会の松尾氏からの講評もいただき、全体の佳作賞を受賞。講評では、「一面の大

「建築ふくい」が機関紙誌コンクールで2部門受賞

福井県建築組合連合会が年6回発行している「建築ふくい」は、日本機関紙協会が主催する2023年全国新年号機関紙誌コンクールに応募し、2月4日に行われた審査委員会の結果、輝かしい各賞を受賞した。

一つは、全国厚生連労働組合連合会の松尾氏からの講評もいただき、全体の佳作賞を受賞。講評では、「一面の大

きい写真がものすごく目を引き、一度訪れてみたいと思わせるところが好評。」と評価された。教宣委員会としては、少しでも組合員のためになる情報掲載と有意義な情報共有の場所として、精査して編集、発行をしていく結果が評価され、とても嬉しく思う。今後引き続き、より良い「建築ふくい」を発刊していく所存なので、ぜひ期待



コンクールで受賞した表彰状と盾

集団健康診断開催!

マンモグラフィ検査3会場で可能 6月20日頃案内発送

本年度も、中建国保福井県支部では、完全予約制・人数制限・時間指定を設けた中で、8月19日の小浜市総合福祉センター・サン・サンホームを皮切りに、11月25日の福井県予防医学協会診療所までの県内11会場で集団健康診断を実施します。

コース内容は、前年度同様、基本健診項目に腫瘍マーカー血液検査PSA(前立腺)をセットにしたAコース・腫瘍マーカー血液検査CA125(卵巣・子宮)をセットにしたBコース・腫瘍マーカー血液検査CEA(消化器系)をセットに

引き続き、限られた時間内のご案内となりますので、定員に限りがあり、申込み先着順で受付ます。福井県は、健康保険料

が昨年度よりもさらに大幅に増額となり、医療費負担増が要因の一つとなっています。

健康診断を受ければ、1年に1回わずか数時間程度の健診で安心を得ることができ

病気の早期発見・早期治療につながり、将来にかかる医療費が減らせます。生活習慣病は予防できる病気です。それを予防できるのは、自分自身の行動です。

お仕事ができるのも、健康あつてのもの。今回は健康診断を受診された方の中から抽選で100名様に景品を進呈いたしますので、中追加入組合員さんにはもちろん、中追加のご家族の方もぜひ自分のために家族のために受診してください。

申請書類は事務局または中建国保のホームページからもダウンロードできます。中建国保 福井県支部事務局 鈴木 裕子

教宣活動強化に向けた取り組み



4年ぶりに対面で開催された教宣活動者会議

4月17日・18日に東京御茶ノ水の連合会館において、第63期全国教宣活動者および機関紙編集担当者会議が4年ぶりに対面で開催された。

参加者は、全国の30県連・組合から72名が集まり、福井県連からは、南信博教宣委員長と私が出席した。

1日目の全体会では、飯塚功中央執行委員の開会あいさつに続き、奈良統一全建総連書記次長による中央情勢報告が行われた。

正垣尊清全建総連教宣部長からは、教宣活動の強化に向けた取り組みと

して、県連・組合の教宣活動に対して引き続き講師の派遣を行うっていくこと、7月3日・4日の2日間の日程で東京全建総連会館において4年ぶりに教宣大会が実施されることも発表された。

休憩の後、日本国家公務員労働組合連合会井上伸講師による「労働組合におけるSNSの活用」と題した特別講演があり、SNSの利用に関しては、ほぼ9割の人がスマホを利用して利用しているため、組合活動に活用すべき。

若い世代のSNSの利用時間帯は、ほぼ全日なので、いつでも情報を確認できる。

情報を拡散させるためには、ツイッターが有効で、連絡用にはラインが有効。

この説明があった。経験報告では、分科会に関する活動報告が行われた。

2日目は、分科会から

始まり、私は、宣伝活動の分科会に参加した。参加している県連・組合でもまだSNSを本格的に活用しているところは少なく、今後の運用に向けて情報収集の段階とのこと。

SNSの利用、運用にあたっては、全建総連が「SNSガイドライン」を発行しているため、参考にしたい。

複数の担当者が運用を担当できるようにすることで、チェック体制を構築でき問題を未然に防げるようになる。

SNSを利用しない人にも、平等に情報が伝わる工夫が必要。

双方向での情報のやり取りができる環境を整備する。

組織拡大で利用する場合に、ツイッターなどで発信し、ホームページに誘導して、資料請求につなげる。

グループなどのバナー広告は、費用対効果が高く有効な手段。

ユーチューブは、学習会や手続きのやり方などを説明する動画として配信するのもよい。

ホームページは、スマホで見られるようにする。

動画などは、QRコード

西山公園を散策して

かれこれ65年ぐらゐ前の幼少の頃、私は現在の鯖江市本町に住んでいました。その頃の西山公園は、山が一つになっ

が一つになっ

ていて今の県道がなかった

道がなかった

と思います。

現在は山が二つに分かれ、中に県道が走っています。

時間があ

る時に両方の山を6千歩目標にして歩いて

います。

東の山の上の方は、現在「上段の庭」と呼ばれる休憩所があります。幼

い頃は、現在のように平らになっ

ていなかった記憶があります。

二つに分かれた山は西山橋と呼ばれる橋でつながっており、その橋を渡れば西の上に行けます。

少し歩いて行くと、祈りの道と呼ばれる道があり、その脇には石造が並んでいます。

この石造は、昭和63年6月から平成9年5月にかけて289名の県内外の会員の皆さんが、専門家に教わりながら制作されたそうです。石仏のほかお地藏さんやユニークな石造もあります。

なぜ祈りの道という名前になったのかというところ「公園を散策する人々

安らぎと豊かさをもってほしい」と、制作された多くの方の祈りが込められています。

ちなみに、石造の数は420体あるそうです。途中の山道にも石造があります。

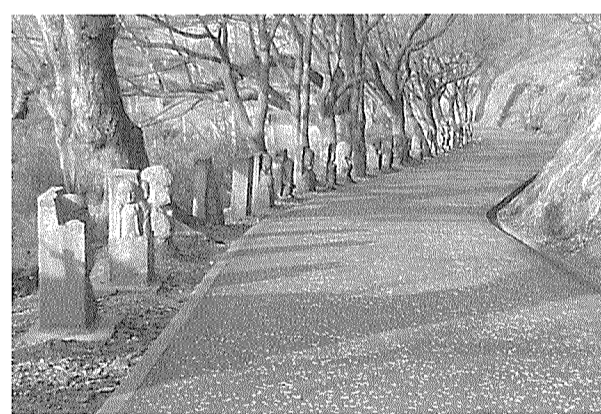
祈りの道を過ぎると、頂上で展望台もあり、鯖江市全体を見渡すことができます。そこには鯖江市のシンボル「愛の鐘」もあります。

時間がある方は、一度歩いて登ってみ

て下さい。

なお、4月には桜、5月にはつつじまつりがあります。

神明組合通信員
三上清春



祈りの道に並ぶ石造

「私たちの保険」

保険のプロが教える

「私たちが教える」

「保険の豆知識」

今回も自動車保険について書いていきます。

たぶん建設業は自動車の保有数が多い業種になりますよね。保険料が高くて頭を痛めることもあるでしょう。

そこで、保険料を少しでも切り詰めようと割安なネット通販や共济に目を向けたりなどされてはいませんか？

それがだめなこととは言いませんが、そう

今回も自動車保険について書いていきます。

やって一台一台節約していくうち、補償内容や事故・故障時の窓口がバラバラ。各種の手続きも間違えやすく管理がしにくい。そのうち、契約内容自体どんなだったか忘れてしまつて...もう保険は面倒くさい。訳が分からないうちに、ネット通販ではできませんよね。

ファイナンシャルプランナー

損害保険トータルプランナー

二川英徳

本末転倒ですよ。しかし、保険のプロが関わると、各事業所様のそれぞれに合った補償内容。適切な割引適用により割安な掛け金。間違いが起らないようなスキーマ管理。

はたまた各種サービスも充実。という状態へと導きます。この状態を維持し続けることが理想ではないですか。これはネット通販ではできませんよね。

ファイナンシャルプランナー

損害保険トータルプランナー

二川英徳

現場や会社の保険のことなら当店へ！

保険すっきり推進室

〒910-0843 福井県福井市西開発2丁目101番1 フレンドタウン福井内
フリーダイヤル 0120-43-6699 (火曜 定休日)

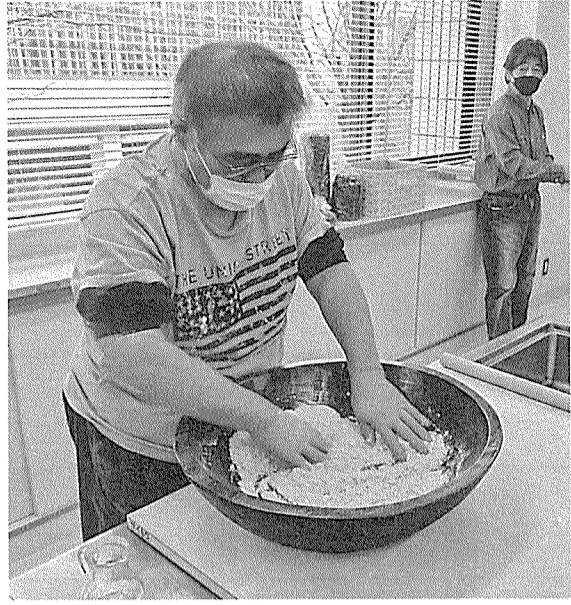
ホームページ <http://www.hoken-sukkiri.com> e-mail mail@i-f-p.info
オフィス Tel 0776-25-9696 (土、日、祝日 定休)

「新しいおもてなしの心」
をお届けします

北陸あわら温泉
まや 湯宿

〒910-4196 福井県あわら市舟津31-24
TEL(0776)77-2560 FAX(0776)77-3540
ホームページ <http://www.matuyasensen.co.jp>
E-mail yoyaku@matuyasensen.co.jp

そば打ち体験



「おいしくできますように」

令和5年3月5日、大野市結とびあ(多田記念大野有終会館)で奥越フ

40名の組合員とその家族がそば打ちに挑戦した。一人500グラムの二八そばを打つのである。こね鉢に、そば粉とつなぎ粉を入れ均等に混ぜ、そこに水を加えてそば粉全体に均一に回るようにする。この水廻りして味が決まると、指導に来ていた現地のそば打ち愛好家に教えられた。その後、練り、延し、たたみ、切りと進んでいく。

例年なら自分たちの打ったそばの試食タイムとなるのであるが、会場の都合で今回は指導の方が前もって打っておいたものをいただいた。自分たちの打ったそばは家族へのお土産になった。家族の評価はいかに。以前までの会場は「スターランドさかだに」でしたが、コロナ禍のため令和3年4月より休館となり今回の場所になった。しかし、令和5年5月より、地元の阪谷地区の住民を中心とする7団体が結束して運営にあたることになった。来年はまたスターランドでそばを打つことになるであろう。楽しみである。

松岡組合通信員
北川 純 二



歴史も自然も満喫

5月20日・21日に若狭町で、「第31回若狭・三方五湖ツーデーマーチ」が開催されました。毎年5月第3土・日に行列、地元の人たちはもちろん、福井県内外のウォーキング愛好家たちも多く参加しています。平成4年に第1回若狭・日本海ビューティーマーチが全国大会としてスタートし、平成7年には日本マーチングリーグの12番目の公式大会に認定されました。平成13年の第10回大会では、参加者が7千名を

超え、過去最多の参加者となりました。平成17年の上中町と三方町の合併からは、鯖街道・熊川宿がコースに入りました。今大会は5・10・20・30キロの4つのコースが設定されています。20キロ以上のコースになると、1日目は主に旧上中町の鯖街道・熊川宿、瓜割の滝を通る「歴史探訪コース」、2日目は旧三方町から美浜町にまたがる三方五湖の周辺を歩く「自然満喫コース」を楽しめます。私は、今年から年長さんの息子と歩くため、長い距離は無理だと考え5キロコースを選びました。案の定、途中で「おんぶして」と言い出すこととなりコース選択は正解でした。今回歩いたら5キロは、ツーデーマーチ会場である若狭さとうみパーク周辺を歩くコースで、普段よく車で通る道を歩いたという感じです。ただ、このような機会がなければ歩く場所ではないため、いつもと違う景色が見られてよかったです。仲のいい友達どうしの小学生のグループ、子どもと一緒に歩く親子、



ステージ発表やイベントでにぎわう会場

おじいちゃん、おばあちゃんも歩く子どもたち、ペット連れの人たちなど、いろいろな参加者を見かけました。会場では特産品の販売や模擬店、ステージでは楽器演奏、合唱、漫才などのイベントも行われ、歩き終えた後も楽しめました。大会期間中は福井県年縞博物館、若狭三方縄文博物館とも無料になるので、興味のある方は来年参加してみたい。

5キロは物足りなかつたので、いつの日か20キロ以上に挑戦したいです。三方組合通信員
黒石 学

中建国保より
「事業所に雇用されている者」を対象とした
**新型コロナウイルス感染症に係る
傷病手当金について**

標記についての取扱いが令和5年5月8日から第5類感染症に位置づけられたことから、令和5年5月7日までの感染分を支給対象とし、翌日以降の感染分については、傷病手当金支給要件に基づき、「療養の給付を受けた保険医療機関で医師による診断を受け、労務不能と認められて休業した場合」に通常の傷病手当金としての支給となりました。

なお、令和5年5月7日以前の感染分や過去の支給対象については引き続き申請を受け付けていますが、国保法第110条の1の規定に基づき、他の現金給付同様に消滅時効は2年です。

まだ申請されていない方は、ご申請ください。詳細は県連事務局までお問い合わせください。

※「事業所に雇用されている者」とは
法人及び個人事業所に雇用されている(法人事業所の代表も含む)組合員及びその世帯に属する家族被保険者(家族被保険者は令和5年5月8日以降は申請対象外となります。)

●国民健康保険料の減免申請につきましては令和5年4月25日日本部提出期限をもって申請受付終了いたしました。

みんなの安心を支える保障
“もっと多くの人が安心できる共済にしてほしい”
組合員の皆さまの声を取り入れ、たすけあいの仕組みだからできた保障です。

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・終身定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人定期生命共済

こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん(左)・ビットくんファミリー

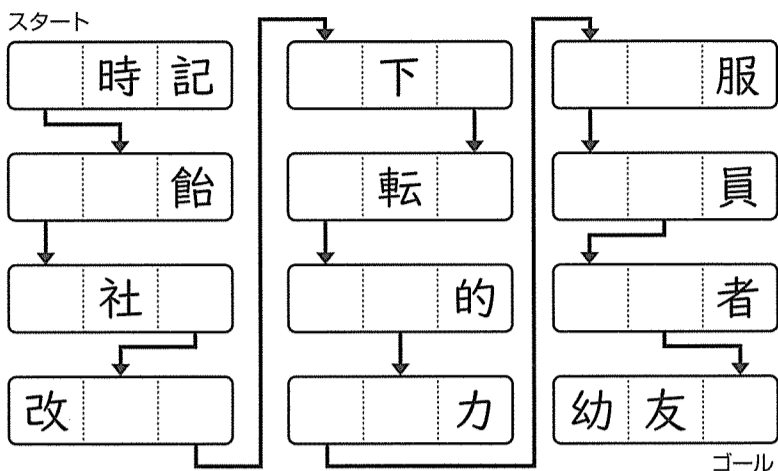
<p>子育てをがんばるパパとママを応援! お子さまのための総合保障</p> <p>こども 保障タイプ</p> <p>月々の掛金 1,200円</p> <p>▶ 加入できる方 0歳~満17歳の健康な方</p> <p>■ 入院保障は最高365日分、日額1万円! ■ 子育て・教育のエキスパートがサポートするサービス「こども相談室」をご提供!</p>	<p>入院・手術・先進医療など 医療に手厚い保障</p> <p>医療 保障タイプ</p> <p>月々の掛金 2,300円</p> <p>▶ 加入できる方 満18歳~満64歳の健康な方</p> <p>■ 先進医療の保障は最高1,000万円! ■ 入院保障は1日目から、日額1万円! ※60歳以降、保障額が変わります。</p>	<p>入院・障がい・死亡まで 幅広くカバーする総合保障</p> <p>総合 保障タイプ</p> <p>月々の掛金 1,800円</p> <p>▶ 加入できる方 満18歳~満64歳の健康な方</p> <p>■ 死亡保障は最高1,200万円! ■ 入院保障は1日目から、日額は最高5千円! ※60歳以降、保障額が変わります。</p>
--	---	--

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、ラインアップから充実の保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

第212回 福井県連の

クイズ

次の空欄に下のリストの漢字を入れ、三字熟語をつくりましょう。
なお、矢印のある空欄には同じ漢字が入ります。



リスト 命歳芸口生文運化学札達手財千

リストの中で使わなかった漢字を組み合わせると、三字熟語になるのでつくってみましょう。

答えをハガキに書いて令和5年7月10日迄に県連あてに送って下さい。

解答のハガキには、郵便番号・住所・氏名・年齢・組合名を記入して下さい。

答え □□□
Eメールからもご応募できます。
info@kenchiku-fukui.com

県連のホームページ「お問い合わせ」からも送れます。件名に「福井県連のクイズ」と入力してください。

正解者の中より抽選で5名の方にクオカードを差し上げます。

第211回クイズ 答え 前代未聞

当選者発表(応募総数14通)

- 福井第一 古河 照子 様
松岡 朝日 義文 様
勝山 山内 正則 様
鯖江中 河野みち江 様
一般 高木 毅 様

お詫び

3月20日号掲載の新年号クイズ当選者に関して、当選者の誤りがあったため改めて掲載させていただきます。大変申し訳ありませんでした。

当選者発表(応募総数15通)

- 武生 小倉 隆典 様
美浜 井上 忠彦 様
勝山 上出 豊市 様
福井 橋本 真治 様
鯖江中 齋藤 修 様



中弥大工木文化館 中弥 実

人は憂鬱な時、外に出て新鮮な空気をいっぱい吸うだろう。気持ちよく生きていることを感じる時である。
家も人も同じ環境で生きていく。人も年をとるし家も劣化していく。家も人も大事に大事にやさしくいたわりながら使っていこう。
家屋も人も同じで文化を残す。

家屋と人間



家屋は大事に使うと何百年と経っていても住まいてくれる。
我が雨風で雨漏りしたり穴が開けば瓦を直したりと補修するだろう。
人は雨が降れば傘を差したり、ヘルメットを被ったり頭を守るだろう。家に水が入ってくると、土のつを積んだりして家を守る。
人はどうだろう。雨が降れば長靴を履いたりして足を守る。台風などがくれば、雨戸を閉めたり板をあてたりして家を守る。人はコートを着たりして寒さを防ぐ。家も人間も同じだ。
例えばの話だが、屋根に穴が開けば天井に雨が落ち、壁も傷む。床下までいけば土が湿り、かびや白蟻が発生して土台や柱などを食い荒らす。防衛するため白蟻駆除して床下通風をよくして乾かして家を守る。
日本は湿度が高く、結露が発生しやすい。結露には「冬型結露」と「夏型結露」があり、またその中で「表面結露」と「内部結露」がある。
今は密閉的な家が多いので気付きにくいが入り気や小屋裏の結露など気をつけたいものだ。
人は憂鬱な時、外に出て新鮮な空気をいっぱい吸うだろう。気持ちよく生きていることを感じる時である。
家も人も同じ環境で生きていく。人も年をとるし家も劣化していく。家も人も大事に大事にやさしくいたわりながら使っていこう。
家屋も人も同じで文化を残す。

新しい仲間

- 福井第一 セキミシエル
加藤 俊輔 27才
藤井 大輔 39才
山田 浩喜 39才
佐竹美紗喜 35才
ベニヤコララエル
エヴァンゲリョ 26才
ビスカラヘネル
エミリオ 29才
デレストロネロ
ウンリアルエル 29才
山田 伸也 45才
山下 洋 49才
畑下 剛士 48才
北山 雄志 39才
伊藤 祐司 34才
森瀬伊津雄 55才
牧野 大悟 18才
五十嵐彩愛 18才

- 松岡 山口 誠也 39才
高島 信孝 33才
笠島 一義 44才
菅木 映輝 40才
鳴海 国広 43才
金子 猛男 37才
四合真樹 35才
池田 聖太 37才
原田 裕貴 42才
塚本 信夫 45才
向 康幸 45才
岸崎 圭 45才
大飯 圭 45才

松岡 辻裏 辰男 64才
賀 中鳥宇一郎 73才
檀野 光男 68才
謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます

目之出る寸目から

以前より会社の資材置場と農地の中に、杉葉がたくさん落ちていたりして日当たりが非常に悪くなっていました。
亡父の植えた杉がかなり大きくなってきた状態だったので、地区に移住してくれている自伐型林業グループの知人をお願いして伐採してもらいました。
話には聞いていましたが、山の斜面に対して、山の斜面に対して、山ホルンなどを使い、思いの方向に切り倒した結果には、ただただ感心。
また、若い女性が手をしていたので、「ハラハラ」して見ていました。
今回は自分の土地の木を伐採してもらいました。
亡父の思いのためにも有効活用したいのですが、以前からの知り合いの製材所が営業をやめてしまいい、出しても彼らの工賃にもならないと言われ、やっぱり思い自伐型林業も問題があり、林業をやりたいと移住してきた若者が自活できなければと感じました。